

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価結果

環境・体制整備

利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか

はい

1便と2便が分かれている場合、スペースを分けての活動ができている

職員の配置数は適切であるか

はい

配置人数が多い日と少ない日があり、一定を保てていないことは改善点

事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか

はい

手すりがあることで歩行に難がある子どもでも歩行がしやすいようにしている

業務改善

業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか

はい

少しづつ取り組み始めており、スタッフ全体で行える機会は少ないが行えている
全体で行う機会を増やしたい
毎日ミーティングを行い、子ども達の事を細部にわたり話し合っている

保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか

はい

自身が把握できていない

この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか

はい

自身が把握できていない

第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか

どちらでもない

外部につながっていない
自身が把握できていない

職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか

はい

全体での研修や個人で代表しての研修参加など、スキルアップに向けての取り組みを行っている

適切な支援の提供

アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか

はい | 3グループに分けて（子ども・スタッフ）アセスメント及び計画書を作成

子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか

はい

活動プログラムの立案をチームで行っているか

はい | 日々の日案はリーダーが作成、一日支援時はスタッフ全員で活動の提案・計画を行っている

活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか

はい | 土曜日など一定化しないよう月ごとに活動をずらすなど工夫している

平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか

はい | 学年で分けたグループ活動で、グループごとに課題をもつての活動を今夏より取り入れた

子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか

はい

支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか

はい | 配車表や時程表を用いての打ち合わせを行っている

支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか

はい | 勤務配置上行えない日もあるが、全員が目を通せるスタッフノートを活用している

日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか

はい | パートさんや学生バイトさんも積極的に記録担当に関わっている

定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか

はい

ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか

はい

関係機関や保護者との連携

障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか

はい | 自発管だけでなくスタッフも積極的に参加している

学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか

はい | 学校主催の事業所連絡会や調整会議などに積極的に参加している
支援会議の要請や情報共有に努めている

医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか

どちらでもない | 連絡先は把握しているが、細部までの詰めはできていない
医療的ケアを必要としている子がいない為、わからない

就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか

どちらでもない

学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか

どちらでもない | 状況に応じて行いたいと考えている

児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか

はい | 状況に応じて連絡を取り合っている

放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか

はい

（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか

どちらでもない

日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか

はい | 送迎時を利用し、些細な事でも伝え、状況や課題を共有している

保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか

はい | 個人面談の際に行ってい課題を共有

保護者等への説明責任等

運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか

はい | 資料の配布、保護者会での説明を行っている
電話や直接の問い合わせには速やかに対応している

保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか

はい | 個人面談以外でも保護者からの相談は随時受付、対応している

父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか

どちらでもない | 保護者同士が連携できるような行事などを開催したいと考えている

子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか

はい |

定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか

はい | 通信（このこのだより）を定期的に発行し、活動内容の発信を行っている
通信（このこのだより）をホームページに掲載し、発信を行っている

個人情報に十分注意しているか

はい | 配車表は一日の終わりに必ずシュレッターにかける
個人情報が含まれている書類等は、鍵付き書庫への保管を徹底している

障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか

はい | 絵カードの活用や掲示物を工夫し、伝達手段として用いている

事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか

はい | 地域の商店街や公共施設に行事のお手伝いをお願いし、交流している
地域の読み聞かせボランティア団体を招き、交流している

非常時の対応

緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか

どちらでもない | 対応マニュアルを作成中

非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか

はい | 活動の中で取り入れ、避難訓練を定期的に行っている

虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか

はい | 事業所内研修の開催や他機関への研修会参加を積極的に行っている

どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか

はい

食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか

どちらでもない | 保護者からの指示に基づき対応している
必要に応じて学校との情報共有を行っている

ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか

はい | 認知度は低いですが、意識的に声掛けを行っている